

じんけん  
ひろば  
人権の広場

12月10日～16日は  
北朝鮮人権侵害問題

啓発週間

平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行されましたが、拉致被害者全員の帰国は未だに実現していません。拉致問題の解決はわが国の国民的課題であり、北朝鮮当局による人権侵害問題への対処は国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。

本週間を通じて北朝鮮当局による人権侵害問題に対する関心と認識を深めましょう。

問合せ先 人権推進課



差別撤廃条例

泉佐野市における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことをめざす条例  
～1993（平成5）年12月施行～

この条例は、部落差別をはじめ、在日外国人、障害者、女性などへの差別など、あらゆる差別をなくし、一人ひとりの人権が大切にされる「まちづくり」をめざしています。

問合せ先 人権推進課



アフリカの真珠

問合せ先 自治振興課

国際交流員エマ通信

Itye Nining  
イティエニン!  
(アチョリ語で「こんにちは」)

ウガンダはアフリカ大陸の東部に位置し、北は南スーダン、東はケニア、西はコンゴ民主共和国、南西はルワンダ、南はタンザニアと国境を接しています。ウガンダは自然に恵まれており、広大な緑の中に鳥や動物が生息しています。世界のマウンテンゴリラの50%以上がウガンダにいます。

また、アフリカ最大の湖でありナイル川の源流でもあるビクトリア湖は、ウガンダ南部にあります。

【ウガンダ国旗の色】ウガンダの国旗には三つのメインカラーがあり、それらは左から右に向かって六本のストライプで描かれています。旗の中央には、白地にグレーの鶴が描かれています。メインカラーは黒、黄、赤です。それぞれの色の意味は以下の通りです。

●黒…ウガンダ人やほかのアフリカ民族の肌の色を象徴しています。  
●黄色…ウガンダが一年中享受している豊かな太陽の光を象徴しています。ウガンダは赤道直下に位置しているため、1月から12月まで太陽光が降り注ぎます。  
●赤…この赤は、私たちの血管を流れる血と、全人類が分かち合う兄弟愛の象徴です。

【カムリヅル】カムリヅルと呼ばれる威厳と忠誠心に満ちたこの鳥は、ウガンダの国鳥です。国旗では片足で立ち、もう片方の足は前を向いていますが、これはウガンダが前進し、成長する国であることを示しています。

また、ウガンダの国旗の色（黒、黄、赤）と同じ色をしています。

【アート作品】これは昔ながらのウガンダの光景です。

【伝統家屋】丸い形をした草ぶきの小屋は、ウガンダの歴史的家屋の象徴です。

多くの部族がいるウガンダですが、建築様式は似通っています。

【ハンター】ムトゥバ（イチヂクフの一種）の木のバーククロス（樹皮）で作られた伝統的衣装を着た老人。バーククロスは特に王、酋長、王族の間で、今でも伝統的衣装として着用されているところがあります。男性は狩猟用の槍を持ち、楯を前において座っています。



▲ウガンダの国旗



▲ウガンダのアート



▲国際交流員の  
エマニュエル・  
オチョラ

今月のアチョリ語

Owelo (オウエル) : カムリヅル  
Winyo (ウィニョ) : 鳥/ 聞くこと  
Gunya (グニャ) : マウンテンゴリラ

